

アンケート調査結果

○ 食生活

- ・ 毎日朝食を食べている中学生は 68.7%であり、また週の半分以上朝食を食べない中学生は 13.8%となっている。(設問 1)

設問	質問内容	回答	中学生	
【設問 01】	1 週間に何日ぐらい朝食を食べていますか。	1. 毎日	2,986	68.7%
		2. 週に 6 日	322	7.4%
		3. 週に 4~5 日	438	10.1%
		4. 週に 2~3 日	274	6.3%
		5. 週に 1 日	111	2.6%
		6. 食べない	213	4.9%

- ・ 中学生が朝食を食べない理由としては、「食べる時間がないから」が 42.2%、「食欲がないから」が 31.4%となっている。(設問 2)

設問	質問内容	回答	中学生	
【設問 02】	朝食を食べない理由は何ですか。〔設問 01 で「2~6」を選んだ方が対象。〕	1. 食欲がないから	413	31.4%
		2. 食べる時間がないから	554	42.2%
		3. 朝食が用意されていないから	103	7.8%
		4. 太りたくないから	17	1.3%
		5. 食べないことが習慣になっているから	80	6.1%
		6. その他の理由で食べない	147	11.2%

- ・ 朝食を食べている中学生のうち、いつもバランスよく朝食を食べている中学生は 26.8%である。(設問 3)

設問	質問内容	回答	中学生	
【設問 03】	朝食を食べるときは、主食と主菜と副菜をバランスよく食べていますか。〔設問 01 で「1~5」を選んだ方が対象。〕	1. いつもそうしている	845	26.8%
		2. 時々そうするようにしている	903	28.6%
		3. ほとんどそうしていない	866	27.5%
		4. いつもそうしていない	540	17.1%

- ・ 「日ごろの食生活」について質問したところ、「食事を楽しむようにしている」「食事の最初と最後に挨拶している。」「野菜をよく食べている」など全13項目の質問のうち、全回答者中、10項目において中学生が、最も多くの課題をかかえている。(設問13)

【設問13】 あなたの日ごろの食生活について教えてください。

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
a.	食事を味わうことや会話しながら食べることなど、食事を楽しむようにしている。	1. いつもそうしている	48.2%	47.2%	43.0%	57.5%	48.9%	61.5%
		2. 時々そうしている	39.2%	41.3%	33.3%	36.2%	33.6%	32.9%
		3. あまりしない	11.2%	10.5%	16.9%	5.8%	12.3%	5.0%
		4. しない	1.4%	1.1%	6.8%	0.5%	5.1%	0.5%
b.	食事の最初と最後に「いただきます」「ごちそうさま」を言っている。	1. いつも言っている	52.8%	63.1%	57.8%	64.7%	69.0%	69.6%
		2. 時々言っている	30.4%	27.1%	23.6%	24.0%	20.6%	22.7%
		3. あまり言わない	11.4%	8.4%	10.3%	8.8%	6.6%	5.8%
		4. 言わない	5.4%	1.4%	8.3%	2.5%	3.8%	1.9%
c.	ゆっくりよくかんで食べるよう心がけている。	1. いつもそうしている	24.8%	16.3%	19.3%	28.2%	20.2%	30.1%
		2. 時々そうしている	44.7%	39.2%	42.4%	46.8%	49.0%	46.5%
		3. あまりしない	28.0%	40.4%	29.2%	23.1%	24.2%	21.6%
		4. しない	2.5%	4.1%	9.1%	1.8%	6.6%	1.7%
d.	食事のときはテレビや本を見ながら食べている。	1. いつもそうしている	30.0%	19.1%	59.2%	47.7%	54.2%	45.1%
		2. 時々そうしている	42.6%	47.8%	24.6%	32.4%	27.2%	34.4%
		3. あまりしない	14.4%	19.8%	7.3%	11.0%	8.8%	10.8%
		4. しない	13.0%	13.4%	8.9%	8.9%	9.7%	9.8%
e.	野菜をよく食べている。	1. いつも食べている	66.4%	68.4%	41.7%	64.9%	46.9%	65.0%
		2. 時々食べている	27.1%	26.1%	41.8%	29.8%	40.5%	29.4%
		3. あまり食べない	6.3%	4.9%	13.2%	4.3%	10.4%	5.1%
		4. 食べない	0.2%	0.6%	3.3%	1.0%	2.2%	0.6%
f.	お菓子ばかり食べて食事をしない。	1. いつも食事をしない	2.2%	0.4%	4.8%	1.4%	4.8%	0.8%
		2. 時々食事をしない	5.1%	2.1%	8.8%	4.7%	5.6%	3.8%
		3. 食事をしないことはあまりない	17.2%	17.5%	22.3%	15.1%	13.7%	14.0%
		4. 食事はいつもしている	75.6%	79.9%	64.1%	78.9%	75.9%	81.4%

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
g.	好きなものだけを食べている。	1. いつもそうしている	3.6%	2.8%	8.9%	3.9%	6.6%	3.5%
		2. 時々そうしている	21.9%	18.7%	31.0%	23.2%	27.5%	25.1%
		3. あまりしない	43.9%	39.3%	34.5%	39.3%	34.4%	37.7%
		4. しない	30.6%	39.2%	25.6%	33.5%	31.5%	33.7%
h.	出されたものは残さず食べている。	1. いつも残さず食べている	62.0%	72.0%	40.5%	61.3%	42.0%	57.7%
		2. 時々残すことがある	36.7%	27.0%	51.0%	36.8%	50.4%	40.5%
		3. よく食事を残す	0.5%	1.0%	6.8%	1.4%	6.5%	1.5%
		4. いつも食事を残す	0.7%	0.0%	1.8%	0.6%	1.2%	0.3%
i.	好き嫌いをなくすように心がけている。	1. いつもそうしている	61.5%	67.9%	34.5%	60.2%	42.4%	61.4%
		2. 時々そうしている	27.1%	19.3%	31.5%	29.8%	33.2%	29.4%
		3. あまりしない	8.5%	9.4%	21.5%	8.2%	16.1%	7.6%
		4. しない	2.9%	3.3%	12.5%	1.8%	8.3%	1.6%
j.	朝食・昼食・夕食の3食をきちんと食べるように心がけている。	1. いつもそうしている	78.5%	78.7%	67.0%	74.6%	75.8%	79.3%
		2. 時々そうしている	14.3%	12.8%	18.3%	18.3%	16.6%	15.4%
		3. あまりしない	5.8%	6.4%	9.9%	5.5%	5.4%	4.4%
		4. しない	1.4%	2.0%	4.8%	1.7%	2.2%	0.9%
k.	「フライ」や「から揚げ」などの油を使った食品をよく食べる。	1. いつも食べている	6.7%	12.8%	10.2%	8.2%	7.1%	7.6%
		2. 時々食べている	63.7%	62.2%	68.5%	72.4%	67.2%	74.8%
		3. あまり食べない	28.0%	23.2%	19.2%	18.6%	24.0%	16.8%
		4. 食べない	1.6%	1.8%	2.1%	0.8%	1.6%	0.8%
l.	ジュースなどの清涼飲料をよく飲んでいる。	1. いつも飲んでいる	10.3%	8.5%	33.5%	12.1%	27.3%	12.7%
		2. 時々飲んでいる	28.2%	29.7%	46.4%	34.5%	46.5%	35.9%
		3. あまり飲まない	43.5%	43.8%	16.4%	38.6%	21.7%	39.7%
		4. 飲まない	18.1%	17.9%	3.7%	14.8%	4.5%	11.7%
m.	料理の手伝いや後片付けをする。	1. いつもしている			21.9%		26.3%	
		2. 時々している			37.3%		40.3%	
		3. あまりしない			24.7%		22.4%	
		4. しない			16.1%		11.0%	

・これらの回答内容から、中学生に食生活・食習慣の乱れが見られる。

○ 食育

- ・ 食育については、「食事の楽しさを教えること」「栄養バランスについて教えること」「感謝の気持ちを育むこと」については「学校の役割である」と回答した市民、保護者が多かった。（設問 14）

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生保護者	小学生保護者
【設問 14】	「食育」について、次の中で、主に「学校の役割」だと思われることを選んでください。〔複数回答可能〕	1. 食事を味わうことや楽しく会話しながら食べることなど、食事の楽しさを教えること	52.8%	34.9%	51.0%	55.4%
		2. 栄養バランスや食事の大切さについて教えること	76.9%	75.8%	73.8%	78.9%
		3. 規則正しい食習慣を身につけること	54.4%	48.1%	43.2%	41.6%
		4. 「いただきます」や「ごちそうさま」が言えるなどの食事マナーを身につけること	54.8%	45.5%	46.1%	54.5%
		5. 毎日の生活に役立つ、ご飯の炊き方やおかずの作り方などを教えること	22.7%	19.7%	19.4%	17.0%
		6. 産地や賞味期限、原材料、添加物の表示や食品の安全性について教えること	53.5%	62.8%	49.3%	44.5%
		7. 自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝の気持ちを育むこと	75.5%	64.3%	63.5%	67.2%

・ これらの回答内容から、食育は、本来学校・地域・家庭がそれぞれ連携協力し進めていくことが必要であるが、学校への期待が高い。

○ 昼食の希望

- ・ 毎日家庭弁当を持たせている保護者が 73.6%、週の半分以上持たせている保護者を含めると 95.1% となる。(設問 15-a)

設問	質問内容	回答	中学生保護者	
【設問 15】 a.	お子さんに週何回ぐらい家庭で作ったお弁当を持たせていますか。	1. 毎日	2,513	73.6%
		2. 週に 4 日	595	17.4%
		3. 週に 3 日	141	4.1%
		4. 週に 2 日	30	0.9%
		5. 週に 1 日	28	0.8%
		6. 持たせていない	106	3.1%

- ・ 家庭弁当を持たない日の昼食は、「おにぎり」「パン」が多数である。(設問 15-g)

設問	質問内容	回答	中学生	
【設問 15】 g.	家で作ったお弁当を持ってこない日は昼食に何を主に食べていますか	1. 学校で売っている弁当	298	7.2%
		2. 市販の弁当	176	4.2%
		3. 学校で売っている「おにぎり」や「パン類」	1,110	26.7%
		4. 市販の「おにぎり」や「パン類」	1,573	37.9%
		5. 牛乳などの飲み物のみ	21	0.5%
		6. 必ず弁当を持ってくる	901	21.7%
		7. その他の食べ物	74	1.8%

- ・ 中学校での望ましい昼食は、市民は給食が多いものの家庭弁当も拮抗している。教職員は8割以上が家庭弁当、中学生は家庭弁当5割、給食2割、小学生は家庭弁当7割、給食1割、中学生の保護者は家庭弁当3割、給食6割、小学生の保護者は家庭弁当2割、給食8割となっている。(設問16)

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
【設問16】	中学校での昼食で、食べたい、もしくは食べさせたいと思うのはどれですか	1. 家で作った弁当	43.1%	83.2%	51.4%	33.7%	72.9%	22.0%
		2. 学校給食	53.1%	15.9%	21.9%	63.7%	11.0%	76.1%
		3. 学校で売っている弁当	1.1%	0.2%	2.6%	0.5%	3.0%	0.3%
		4. 店で売っている弁当	0.7%	0.1%	2.6%	0.1%	2.8%	0.0%
		5. 学校で売っている「おにぎり」や「パン類」	0.4%	0.0%	6.5%	0.3%	4.6%	0.2%
		6. 店で売っている「おにぎり」や「パン類」	0.0%	0.0%	11.0%	0.3%	4.0%	0.0%
		7. その他	1.6%	0.5%	4.1%	1.4%	1.7%	1.5%

- ・ 家庭弁当の持参は定着している。
- ・ 一方で、家庭弁当を持参しない日は、簡易な昼食で済ませている実態がある。
- ・ 昼食の希望としては、生徒・保護者の希望が相反するなど、様々な傾向にある。

○ 家庭弁当

- ・ 家庭弁当について、「好みや体調に合わせて内容や分量が調節できる」「アレルギーなどきめ細やかな対応ができる」「家庭のぬくもりを感じる」では全ての対象者の半数以上が「そう思う」と回答している。(設問 17)

設問 17 次に書いてあることは、弁当持参の意義や、弁当持参のよいと思われる点です。あなたは、このことについてどのように思いますか

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
a.	家庭弁当は、生徒の好みや体調に合わせて、おかずの内容や分量が調整できる。	1. そう思う	79.0%	88.2%	63.9%	77.4%	77.0%	72.3%
		2. 思わない	14.5%	8.2%	12.9%	16.8%	8.2%	21.4%
		3. わからない	6.5%	3.5%	23.3%	5.8%	14.8%	6.3%
b.	家庭弁当は、アレルギーへの対応などがきめ細やかにできる。	1. そう思う	87.9%	93.7%	60.1%	81.8%	69.5%	79.9%
		2. 思わない	6.9%	2.6%	9.0%	9.3%	8.5%	10.6%
		3. わからない	5.2%	3.7%	30.9%	9.0%	22.0%	9.5%
c.	家庭弁当は、生徒が家庭のぬくもりを感じるができる。	1. そう思う	73.1%	90.4%	57.6%	76.7%	69.0%	71.5%
		2. 思わない	15.6%	4.6%	12.2%	10.5%	10.0%	16.0%
		3. わからない	11.4%	5.0%	30.2%	12.8%	21.0%	12.5%
d.	家庭弁当は、学校での昼食に必要な時間が短くて済むことから、時間が有効に使える。	1. そう思う	29.3%	43.8%	54.3%	35.9%	67.6%	28.0%
		2. 思わない	48.3%	38.8%	19.9%	38.7%	13.4%	49.6%
		3. わからない	22.4%	17.4%	25.8%	25.5%	19.0%	22.4%
e.	家庭弁当は、持ち帰った弁当箱の食べ残しなどで、家庭が、子どもの体調を把握できる。	1. そう思う	64.6%	81.8%	40.5%	71.1%		58.6%
		2. 思わない	25.0%	10.8%	21.3%	20.6%		30.3%
		3. わからない	10.5%	7.4%	38.3%	8.3%		11.1%
f.	家庭弁当は、家族の分などをまとめて作るなどにより、給食費を支払うより経済的である。	1. そう思う	25.5%	43.1%		20.8%		12.2%
		2. 思わない	41.7%	30.0%		55.1%		65.9%
		3. わからない	32.8%	26.9%		24.1%		21.9%
g.	家庭弁当を含め、食生活は、トータルで家庭で考えるべき問題である。	1. そう思う	62.6%	77.2%		49.2%		42.7%
		2. 思わない	23.2%	14.7%		27.2%		32.9%
		3. わからない	14.2%	8.1%		23.5%		24.4%

- 一方、「日々の弁当作りの大変さ」「品質管理の大変さ」「バランスのとれた弁当作りの大変さ」では、全ての対象者の半数以上が「そう思う」と回答している。（設問 18）

設問 18 次に書いてあることは、弁当持参の課題と思われる点です。あなたは、このことについてどのように思いますか

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
a.	日々の弁当作りは、大変な作業である。	1. そう思う	84.4%	83.4%	80.9%	81.6%	85.4%	90.8%
		2. 思わない	10.7%	13.1%	5.5%	14.8%	6.5%	7.1%
		3. わからない	4.9%	3.5%	13.6%	3.6%	8.1%	2.1%
b.	家庭弁当は、弁当の内容が様々であることから他の生徒の弁当と比較されることがある。	1. そう思う	63.3%	52.0%	20.2%	46.6%	25.1%	63.1%
		2. 思わない	24.6%	37.1%	51.3%	32.0%	44.2%	24.2%
		3. わからない	12.1%	10.9%	28.4%	21.4%	30.7%	12.7%
c.	家庭弁当は、毎日学校に持っていくのが大変である。	1. そう思う	33.1%	16.4%	37.6%	45.4%	21.2%	48.3%
		2. 思わない	59.9%	80.0%	51.1%	43.7%	66.6%	40.6%
		3. わからない	7.1%	3.6%	11.2%	10.9%	12.2%	11.1%
d.	家庭弁当は、夏場は傷みやすく、冬は冷たいなど、品質管理が大変である。	1. そう思う	82.6%	60.1%	56.0%	90.9%		93.7%
		2. 思わない	14.1%	34.9%	19.7%	7.2%		4.8%
		3. わからない	3.3%	5.0%	24.3%	1.9%		1.5%
e.	突然の体調不良などで、弁当が作れないとき、昼食に困る	1. そう思う	70.3%	49.0%		71.0%		83.6%
		2. 思わない	21.9%	44.2%		24.5%		13.4%
		3. わからない	7.8%	6.7%		4.5%		3.0%
f.	家庭弁当は、メニューにかたよりが出るなど、バランスのとれた弁当づくりが大変である。	1. そう思う	70.3%	51.5%		83.0%		87.7%
		2. 思わない	23.1%	40.2%		13.5%		9.7%
		3. わからない	6.5%	8.2%		3.5%		2.7%
g.	家庭弁当は、必要量以上の食材を購入するなど、経済的負担が大きくなることもある。	1. そう思う	39.2%			63.5%		69.7%
		2. 思わない	40.7%			25.5%		18.2%
		3. わからない	20.1%			11.0%		12.0%

- 家庭弁当の意義・効果について認識されていることがうかがえる。
- 家庭弁当に対して、日々の負担感だけでなく、安全・衛生・栄養面での不安が大きいことがうかがえる。

○ 学校給食

- ・ 学校給食について、「協調性を養うことができる」「仲間作りに役立つ」「家庭での食育のきっかけとなる」では市民・中学生の保護者・小学生の保護者の6割以上、「好き嫌いをなおすきっかけになる」では中学生の保護者・小学生の保護者の7割以上、「衛生管理が良く安全安心の昼食をとれる」「献立が多様でバランスがよい」では、市民・中学生の保護者・小学生の保護者の7割以上が「そう思う」と回答している。(設問19)

設問19 次に書いてあることは、学校給食の意義や中学校給食を実施した場合のよいと思われる点です。あなたは、このことについてどのように思いますか。

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
a.	給食当番など共同作業をすることで、協調性を養うことができる。	1. そう思う	77.0%	56.7%	35.6%	78.9%	38.6%	84.2%
		2. 思わない	13.0%	28.9%	29.5%	9.7%	31.1%	6.6%
		3. わからない	9.9%	14.4%	34.9%	11.4%	30.3%	9.2%
b.	みんなで同じものを食べることに より、会話がはずんだりすること で仲間づくりに役立つ。	1. そう思う	64.2%	39.4%	45.1%	71.7%	49.1%	77.6%
		2. 思わない	22.4%	44.5%	29.6%	14.1%	31.1%	10.3%
		3. わからない	13.4%	16.1%	25.3%	14.1%	19.7%	12.2%
c.	給食は、生徒が家に持ち帰る献立 表などを通じて、家庭での食育の きっかけとなる。	1. そう思う	63.1%	44.7%	30.0%	68.7%	30.5%	70.9%
		2. 思わない	21.7%	36.0%	31.0%	14.8%	35.9%	13.0%
		3. わからない	15.2%	19.3%	39.0%	16.5%	33.6%	16.0%
d.	好き嫌いをなおすきっかけにな る。	1. そう思う	59.3%	40.6%	40.5%	76.8%	45.6%	81.0%
		2. 思わない	29.1%	45.2%	38.1%	14.4%	36.6%	12.4%
		3. わからない	11.6%	14.3%	21.4%	8.8%	17.8%	6.6%
e.	食材・調理の衛生管理が良いなど、 安全・安心な昼食をとることがで きる。	1. そう思う	72.7%	61.6%	51.6%	78.7%	54.7%	85.3%
		2. 思わない	13.0%	21.1%	18.3%	7.8%	18.1%	4.3%
		3. わからない	14.3%	17.4%	30.0%	13.4%	27.2%	10.4%
f.	毎日の献立が変化に富み、あきが こなく、いろいろなものを balan スよく食べることができる。	1. そう思う	84.0%	71.9%	60.5%	92.5%	60.7%	95.8%
		2. 思わない	7.6%	18.3%	17.0%	3.3%	18.7%	1.6%
		3. わからない	8.4%	9.8%	22.5%	4.2%	20.5%	2.6%

- ・ 一方、教職員の半数以上が、「食べ残しが多く出る」「当番をまじめにやらない、いたずらがある」という懸念を抱いている。(設問 20)
- ・ 教職員・中学生の半数以上は、「給食の準備等で、他の活動時間に影響が出る」ことを懸念している。(設問 20)
- ・ 市民・教職員の 7 割以上、中学生の保護者・小学生の保護者の 5 割程度が「滞納問題」を懸念している。(設問 20)

設問 20 次に書いてあることは、中学校で給食を実施した場合の課題と思われる点です。あなたは、このことについてどのように思いますか。

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
a.	中学生になると食べ物の好みなどから、食べ残しが多くでることがある。	1. そう思う	36.7%	61.3%	36.3%	24.0%	29.5%	19.1%
		2. 思わない	38.2%	23.2%	40.0%	55.2%	42.3%	58.9%
		3. わからない	25.1%	15.4%	23.7%	20.9%	28.1%	22.0%
b.	生徒が給食当番をまじめにやらなかったり、給食にいたずらしたりすることがある。	1. そう思う	34.4%	57.1%	37.4%	24.2%	30.9%	21.0%
		2. 思わない	39.7%	26.0%	35.7%	47.4%	44.8%	48.6%
		3. わからない	25.9%	16.9%	26.9%	28.3%	24.3%	30.4%
c.	「食べ物の好き嫌い」や「食べることが遅い」ということを生徒が負担に感じるがある。	1. そう思う	41.8%	53.6%	41.6%	25.4%	44.0%	19.9%
		2. 思わない	40.0%	30.9%	38.3%	49.8%	38.1%	55.2%
		3. わからない	18.3%	15.5%	20.2%	24.8%	17.9%	24.9%
d.	給食の準備や後片付けの時間が必要になるため、学校での他の活動時間が今よりも減ることがあると思われる。	1. そう思う	25.1%	65.4%	54.0%	24.1%		15.0%
		2. 思わない	59.9%	23.9%	21.7%	55.0%		65.5%
		3. わからない	15.0%	10.8%	24.3%	20.9%		19.5%
e.	給食費の滞納の問題がある。	1. そう思う	73.1%	88.9%		55.6%		48.5%
		2. 思わない	9.9%	3.1%		18.8%		22.0%
		3. わからない	17.0%	8.0%		25.6%		29.6%
f.	中学校給食にたくさんの税金を使うのであれば、他のことに使うべきである。	1. そう思う	29.3%	46.6%		17.8%		11.3%
		2. 思わない	51.8%	34.8%		59.2%		67.2%
		3. わからない	18.8%	18.5%		22.9%		21.4%

- ・ 学校給食の教育的意義とともに、衛生・安全・栄養面に対する期待が大きいことがうかがえる
- ・ 学校現場としては、昼食指導、校時への影響への不安があると推察される。
- ・ 各回答者において、給食費の滞納問題への不安が大きいことがうかがえる。

○ 給食に対するニーズ

- ・ 給食の実施について、「実施するほうが良い(できれば実施を含む)」と回答した者は、市民の 66.6%、中学生の保護者の 80.2%、小学生の保護者の 88.5%である。(設問 21)
- ・ 「実施しないほうが良い(できれば実施しないを含む)」と回答した者は、教職員の 60.2%、小学生の 49.6%である。(設問 21)
- ・ 給食の実施について、「実施するほうが良い(できれば実施を含む)」と回答した中学生は 41.5%、「実施しないほうが良い(できれば実施しないを含む)」と回答した中学生は 36.0%、「わからない」と回答した中学生は 22.5%である。(設問 21)

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
【設問 21】	中学校での給食 の実施について どう思います か。	1. 実施するほうが よい	25.6%	14.0%	23.0%	44.5%	16.3%	55.8%
		2. できれば実施す るほうがよい	41.0%	19.5%	18.5%	35.7%	15.3%	32.7%
		3. できれば実施し ないほうがよい	16.1%	19.7%	13.9%	6.5%	20.0%	3.0%
		4. 実施しないほう がよい	12.6%	40.5%	22.1%	5.4%	29.6%	3.5%
		5. わからない	4.7%	6.3%	22.5%	7.8%	18.8%	5.1%

- ・ 市民、中学生の保護者、小学生の保護者は、給食の実施を望む声強いことがうかがえる。
- ・ 一方、教職員、小学生は、給食実施に消極的であることがうかがえる。
- ・ 中学生は学校給食に対する思いが様々である。

- 給食実施に賛成の理由としては、「栄養価に配慮されているから」が各回答者で最も多く、「献立の多様性」「弁当作りの負担軽減」との回答も多い。（設問 22）

設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
【設問 22】	あなたが中学校給食を実施するほうがよいと思うおもな理由を2つ選んでください。 〔設問 21で「1・2」を選んだ方が対象。〕	1. 健康・体力づくりのことを考えると、栄養価に配慮されている給食がよいから	58.8%	72.9%	52.4%	66.0%	57.8%	64.4%
		2. 残さず食べるなど、望ましい食習慣が身につくから	11.9%	8.6%	15.4%	8.1%	25.5%	8.5%
		3. 献立に変化があり、いろいろなものを食べられるから	49.9%	30.3%	36.8%	53.0%	30.0%	48.1%
		4. 安全で良質な昼食が確保できるから	15.4%	40.1%	15.9%	21.0%	15.7%	22.7%
		5. 同じものをみんなで会話をしながら食べることにより、仲間づくりに役立つから	25.7%	16.9%	18.9%	14.4%	23.9%	14.2%
		6. 家庭での弁当作りの負担が軽減されるから	34.1%	20.7%	46.9%	32.8%	37.5%	37.4%
		7. その他	2.4%	6.7%	4.9%	1.0%	3.8%	1.4%

- ・ 給食実施に反対の理由としては、「弁当がよいから」という回答が多いが、「他に税金を使うべき」「滞納問題」という回答も多い。(設問 23)

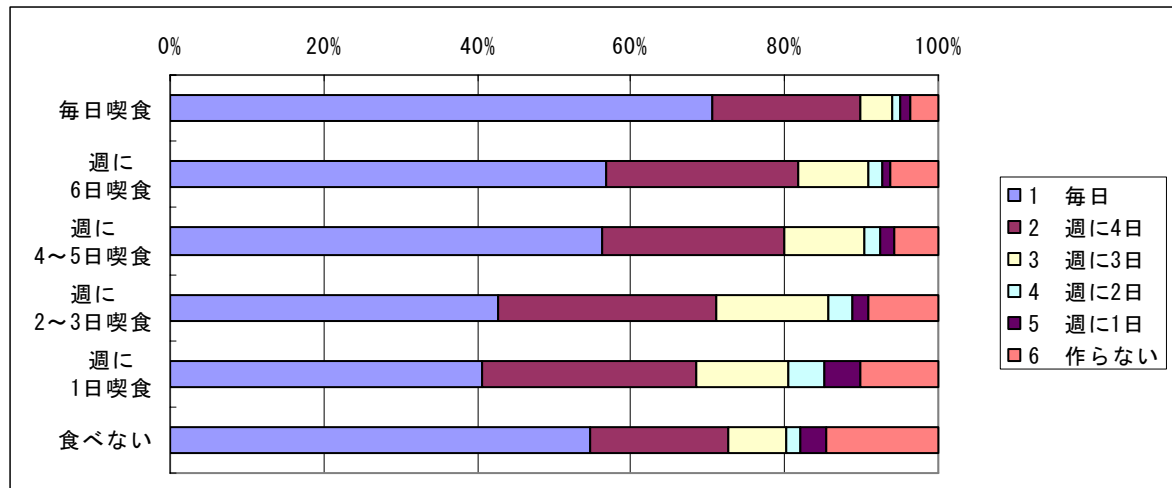
設問	質問内容	回答	市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
【設問 23】	あなたが中学校給食を実施しないほうがよいと思うおもな理由を2つ選んでください。 〔設問 21 で「3・4」を選んだ方が対象。〕	1. 弁当を基本とする今の方式がよいから	48.4%	74.7%	63.8%	46.8%	66.5%	46.4%
		2. 中学生には、全員が同じものを食べる「給食」は向かないから	11.9%	7.3%	16.5%	6.7%	23.2%	10.6%
		3. 食べ残しなどの無駄が生じるから	20.8%	17.3%	53.4%	28.6%	51.7%	18.3%
		4. 昼食は、家庭からの弁当や、店で売っている「弁当・パン・おにぎり」などで対応できるから	15.7%	20.7%	38.7%	16.0%	36.8%	17.9%
		5. 中学校給食にたくさんの税金を使うのであれば、他のことに使うべきと考えるから	43.4%	31.5%		34.7%		38.3%
		6. 給食費の滞納の問題が発生するから	46.5%	32.4%		48.5%		43.4%
		7. その他	5.0%	9.4%	14.0%	6.7%	11.1%	13.2%

クロス集計結果

○ 食生活

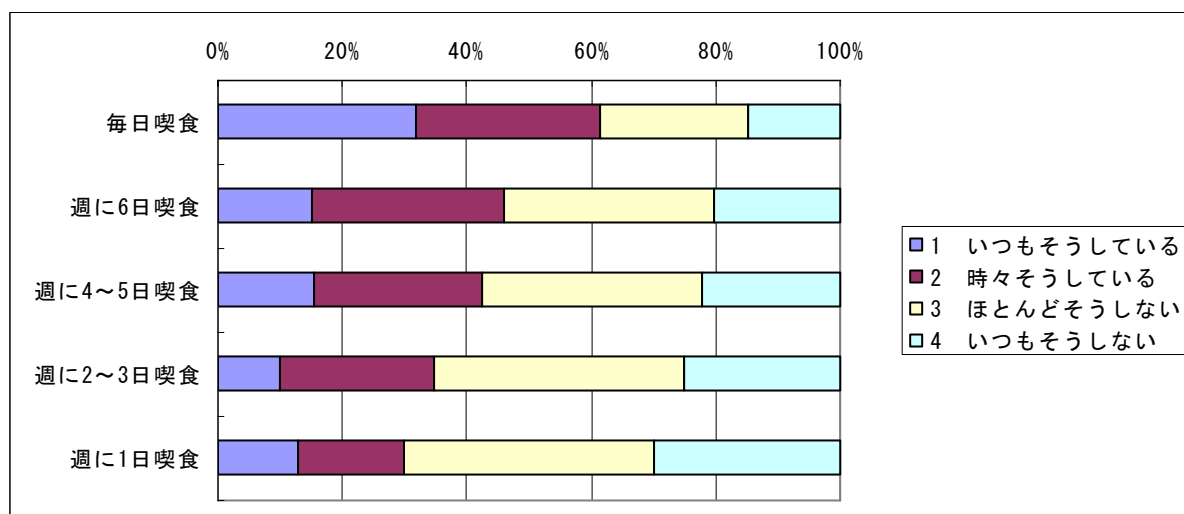
- ・ 朝食の喫食日数と、弁当の持参状況は概ね比例している。(設問 1→15 e)

区分		設問 1 1週間のうち朝食を食べる日数					
		毎日喫食	週に 6日喫食	週に 4~5日喫食	週に 2~3日喫食	週に 1日喫食	食べない
設問 15-e 家庭弁当の持参	1 毎日	2085	181	243	116	44	116
	2 週に4日	575	80	103	77	30	38
	3 週に3日	122	29	45	39	13	16
	4 週に2日	31	6	9	9	5	4
	5 週に1日	38	3	8	5	5	7
	6 作らない	108	20	25	25	11	31



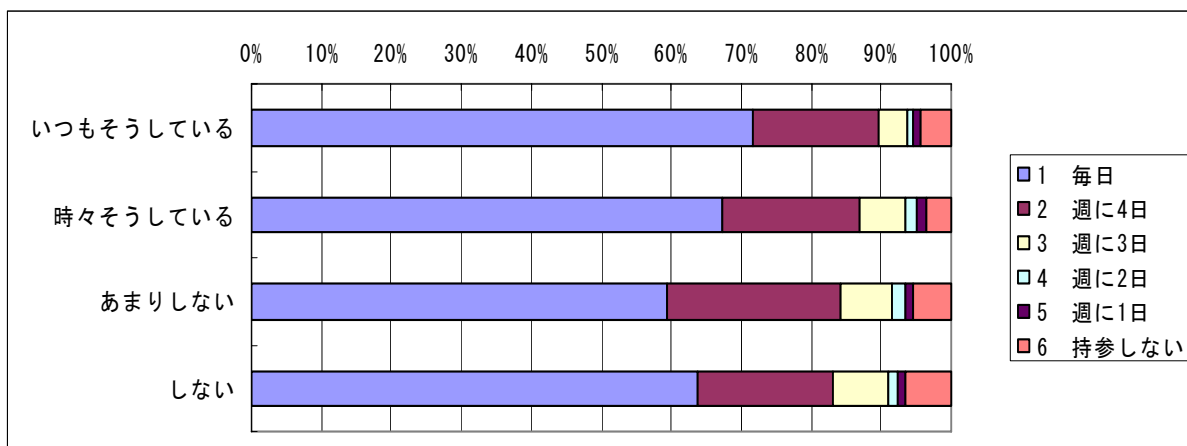
- ・ 朝食の喫食日数と、朝食のバランスは概ね比例している。(設問 1→3)

区分		設問 1 1週間のうち朝食を食べる日数				
		毎日喫食	週に 6日喫食	週に 4~5日喫食	週に 2~3日喫食	週に 1日喫食
設問 3 朝食のバランス	1 いつもそうしている	720	38	56	22	9
	2 時々そうしている	662	77	97	55	12
	3 ほとんどそうしない	537	84	128	89	28
	4 いつもそうしない	332	51	80	56	21



・ 朝食をバランスよく食べていると、家庭弁当の持参率も高い。(設問 3→15 e)

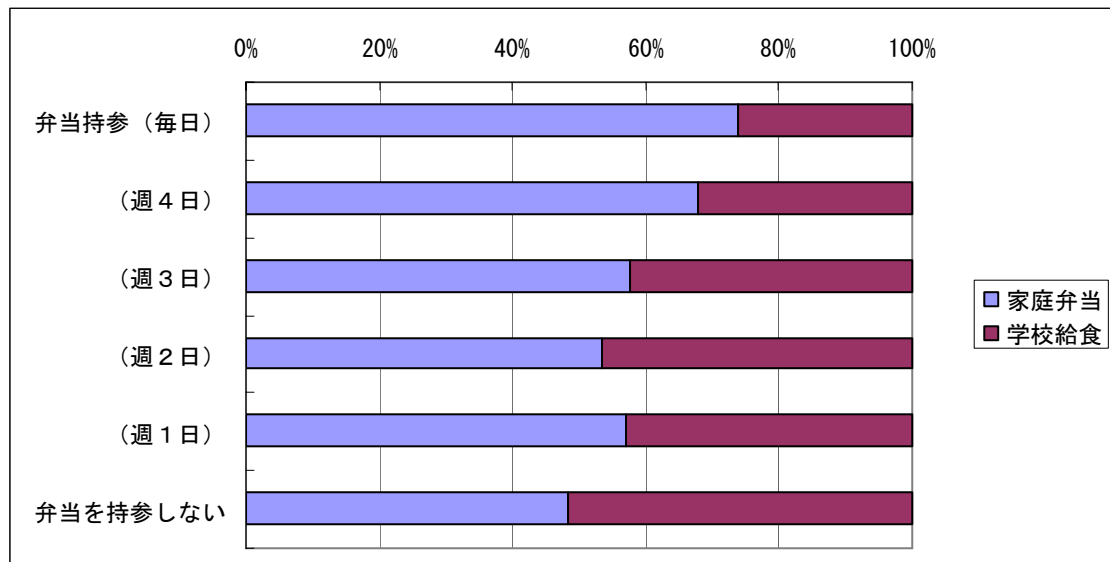
区分		設問 3 朝食をバランスよく食べているか			
		いつもそうしている	時々そうしている	あまりしない	しない
設問 15-e 家庭弁当 の持参	1 毎日	598	604	510	342
	2 週に4日	149	177	215	105
	3 週に3日	34	60	62	41
	4 週に2日	8	15	17	8
	5 週に1日	9	12	10	6
	6 持参しない	36	31	46	35



- ・ 家庭弁当の持参率が低くなるほど、給食の希望が高くなる。(設問 15 e → 16)

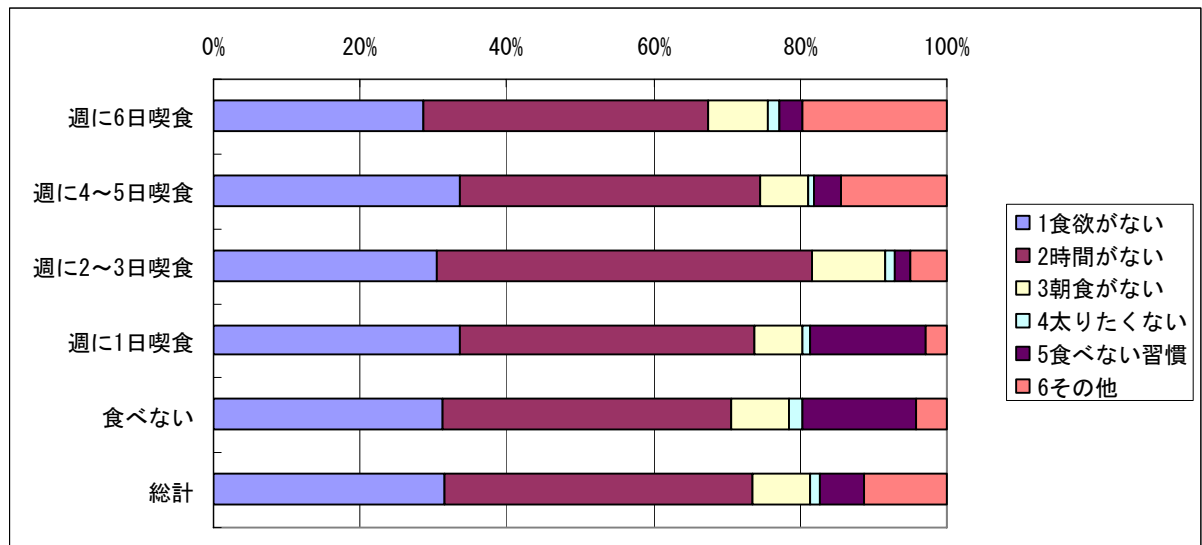
区分		設問 16 昼食の希望	
		家庭弁当	学校給食
設問 15-e 弁当の持参	弁当持参 (毎日)	1567	552
	(週 4 日)	409	193
	(週 3 日)	87	64
	(週 2 日)	23	20
	(週 1 日)	24	18
	弁当を持参しない	71	76

※ 設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。



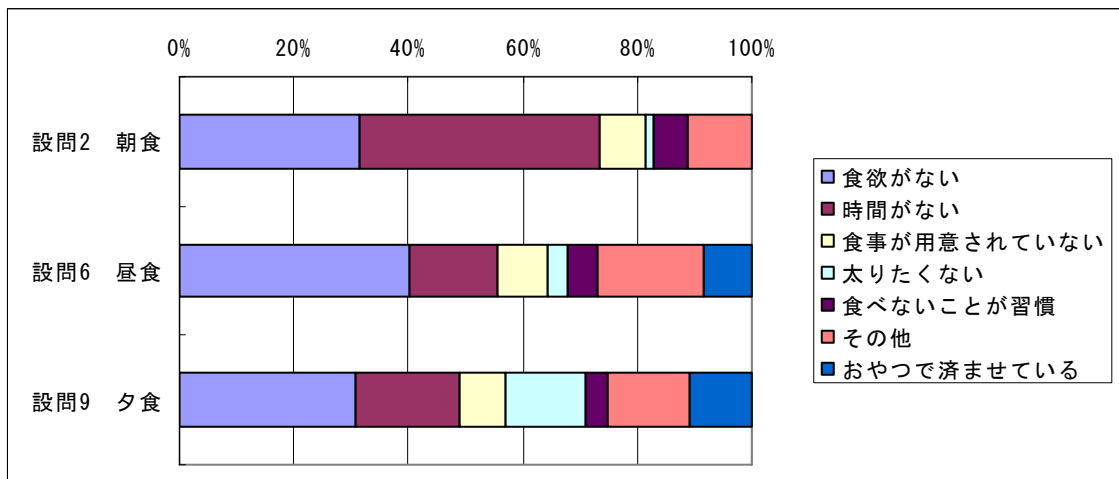
- ・ 中学生が朝食を食べない理由としては、「時間がない」という回答が、朝食の頻度に関わらず最も多い（設問 1→2）

区分		設問 1 1週間のうち朝食を食べる日数					総計
		週に 6日喫食	週に 4~5日喫食	週に 2~3日喫食	週に 1日喫食	食べない	
設問 2 朝食を食べない 理由	1 食欲がない	88	143	81	36	65	413
	2 時間がない	120	174	135	43	82	554
	3 朝食がない	25	28	27	7	16	103
	4 太りたくない	5	4	3	1	4	17
	5 食べない習慣	9	16	6	17	32	80
	6 その他	61	61	13	3	9	147



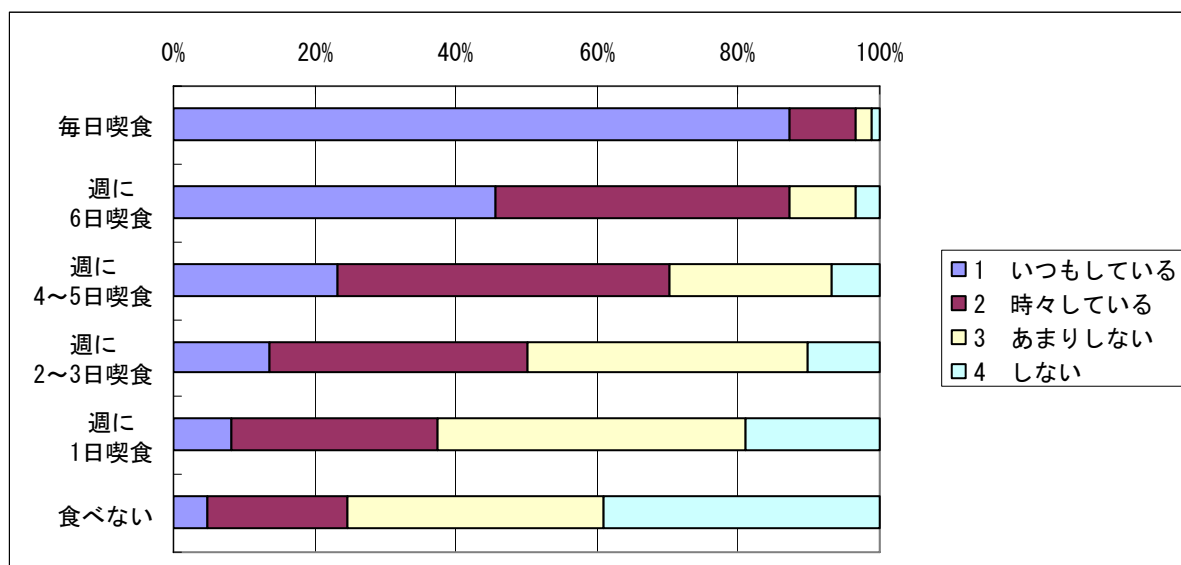
- 朝食・昼食・夕食を食べない理由を比較すると、「時間がない」という回答の割合が、朝食が最も高い。(設問2、6、9)

区分		朝食	昼食	夕食
食べない理由	食欲がない	413	181	68
	時間がない	554	70	40
	食事が用意されていない	103	40	18
	太りたくない	17	15	31
	食べないことが習慣	80	25	8
	その他	147	83	32
	おやつで済ませている	—	38	24



- ・ 朝食をあまり食べない中学生は、規則正しい食生活が出来ていない傾向にある。(設問 1→13j)

区分		設問 1 1週間のうち朝食を食べる日数					
		毎日喫食	週に 6日喫食	週に 4~5日喫食	週に 2~3日喫食	週に 1日喫食	食べない
設問 13-j 規則正しく3食と る	1 いつもしている	2599	146	102	37	9	10
	2 時々している	279	134	206	100	32	42
	3 あまりしない	67	30	100	109	48	77
	4 しない	35	11	30	28	21	83

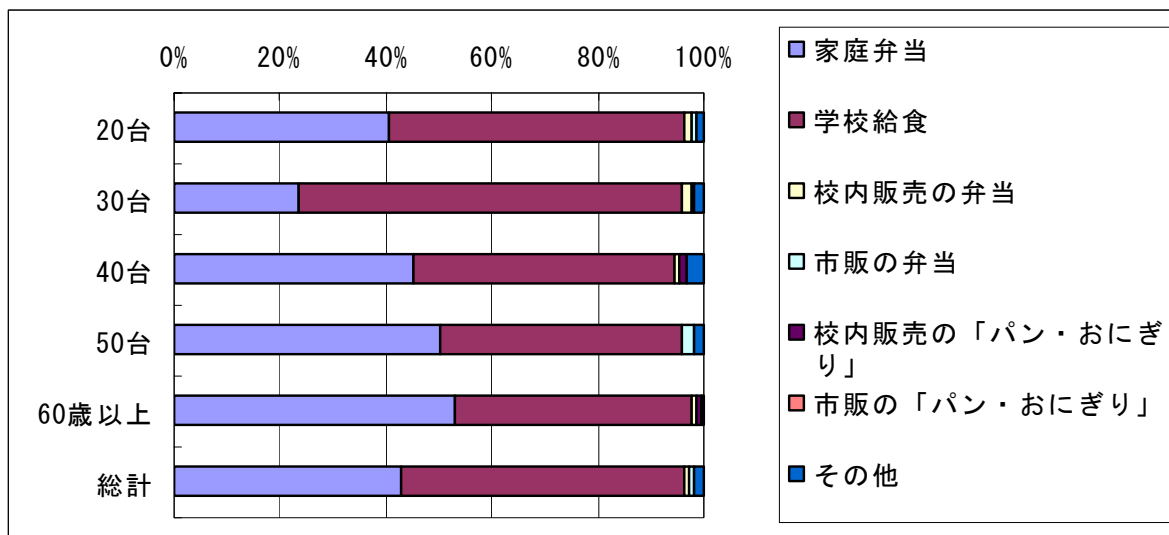


○ ニーズ

- ・ 市民の若年層（20～30 歳台）及び中学生以下の子どもを持つ子育て層は、給食を食べさせたいという声が多い。（設問 16）

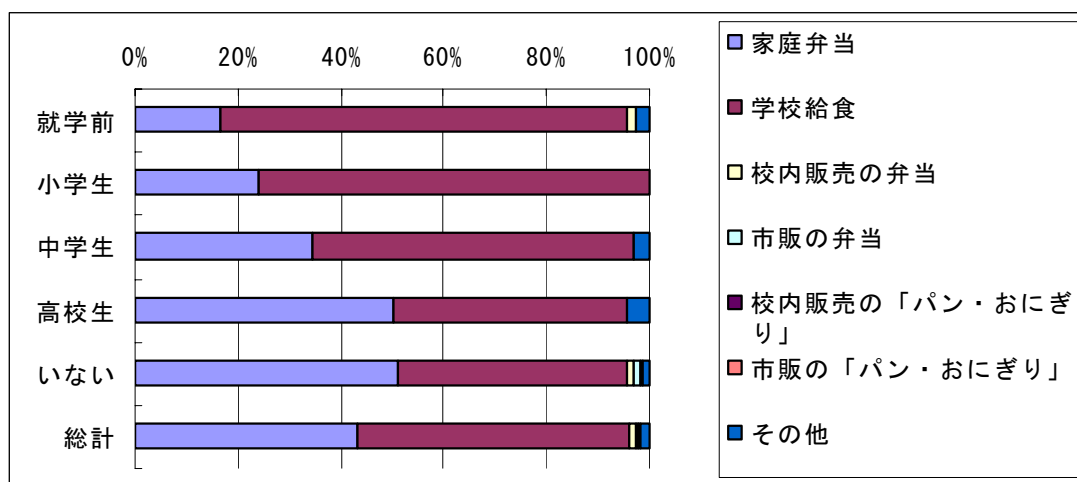
市政モニター（年台別）

区分		年代別					総計
		20 歳台	30 歳台	40 歳台	50 歳台	60 歳以上	
設問 16 中学生の 昼食で食べさせた いもの	1. 家庭弁当	33	28	40	51	84	236
	2. 学校給食	45	86	44	47	70	292
	3. 校内販売の弁当	1	2	1		2	6
	4. 市販の弁当	1	1		2		4
	5. 校内販売の「パン・おにぎり」			1		1	2
	6. 市販の「パン・おにぎり」						0
	7. その他	1	2	3	2	1	9



市政モニター(世帯構成(児童・生徒))

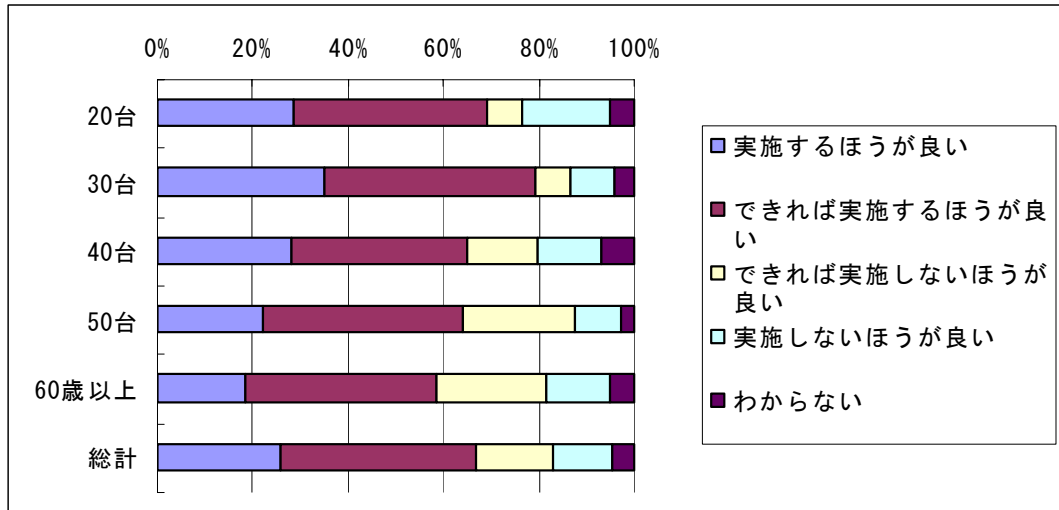
区分		世帯構成(児童・生徒)					
		就学前	小学生	中学生	高校生	いない	総計
設問 16 中学生の 昼食で食 べさせた いもの	1. 家庭弁当	12	11	12	12	185	232
	2. 学校給食	57	35	22	11	161	286
	3. 校内販売の弁当	1				5	6
	4. 市販の弁当					4	4
	5. 校内販売の「パン・おにぎり」					2	2
	6. 市販の「パン・おにぎり」						0
	7. その他	2		1	1	5	9



・ 中学校給食の実施についても同傾向（設問 21）

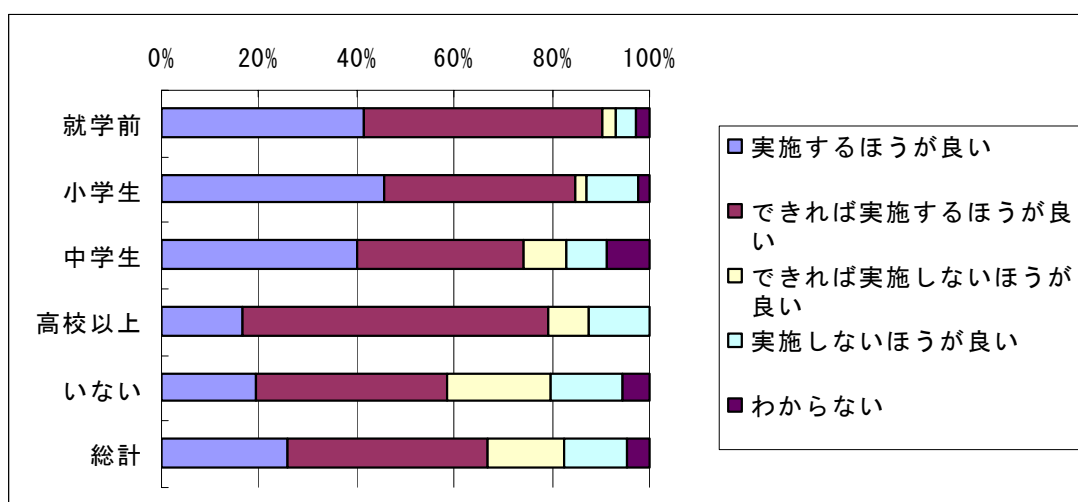
市政モニター（年台別）

区分		年代別					
		20歳台	30歳台	40歳台	50歳台	60歳以上	総計
設問 21 中学校の給食の 実施について	1. 実施するほうが良い	23	42	25	23	29	142
	2. できれば実施するほうが良い	33	53	33	43	64	226
	3. できれば実施しないほうが良い	6	9	13	24	37	89
	4. 実施しないほうが良い	15	11	12	10	21	69
	5. わからない	4	5	6	3	8	26



市政モニター(世帯構成(児童・生徒))

区分		世帯構成(児童・生徒)					
		就学前	小学生	中学生	高校以上	いない	総計
設問 21 中学校の給 食の実施に ついて	1. 実施するほうが良い	30	21	14	4	71	140
	2. できれば実施するほうが良い	35	18	12	15	143	223
	3. できれば実施しないほうが良い	2	1	3	2	78	86
	4. 実施しないほうが良い	3	5	3	3	54	68
	5. わからない	2	1	3		20	26

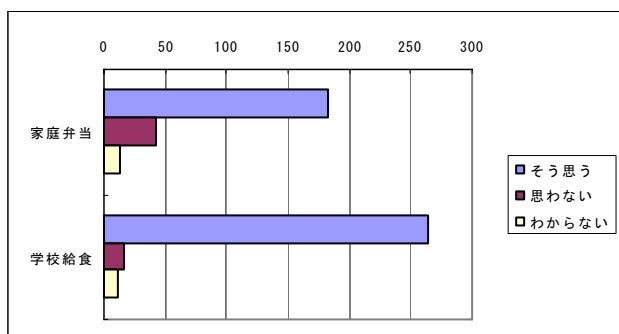


- ・ 家庭弁当を食べさせたいと回答した市民・保護者でも、弁当作りの負担感、品質管理が大変と感じている者が多い。(設問 16→18)

※設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。

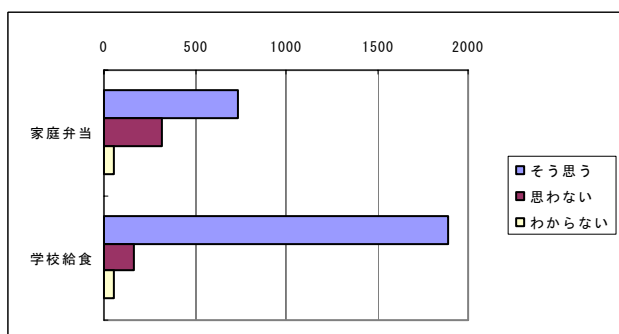
設問 18-a 日々の弁当作りは、大変な作業である。

市民



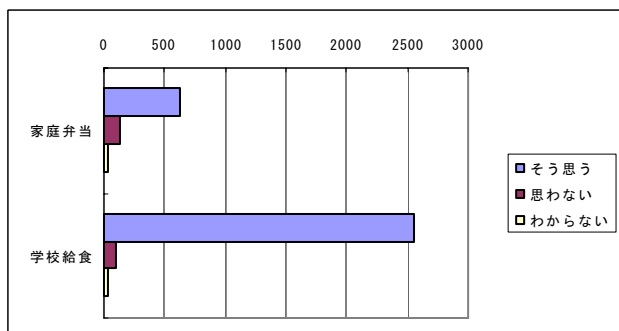
区分	設問 18-a 弁当作りは大変な作業		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	182	42	13
学校給食	264	16	12

中学生保護者



区分	設問 18-a 弁当作りは大変な作業		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	738	320	56
学校給食	1885	161	56

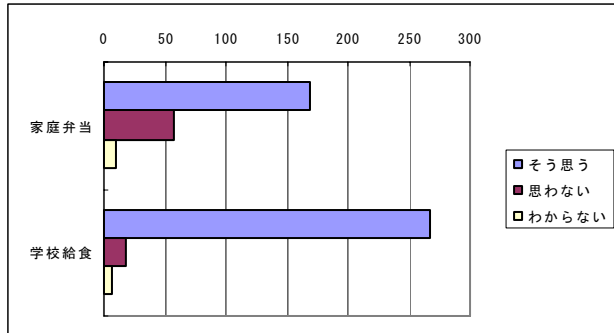
小学生保護者



区分	設問 18-a 弁当作りは大変な作業		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	621	136	25
学校給食	2560	104	39

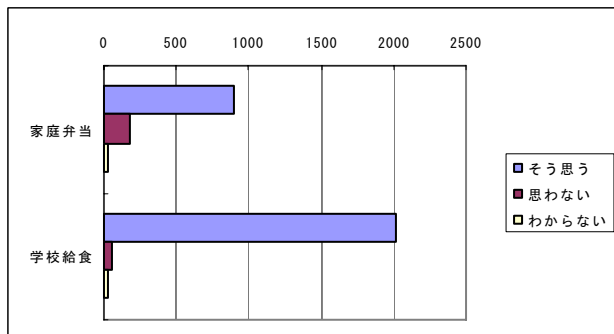
設問 18-d 家庭弁当は、夏場は傷みやすく、冬は冷たいなど、品質管理が大変である。

市民



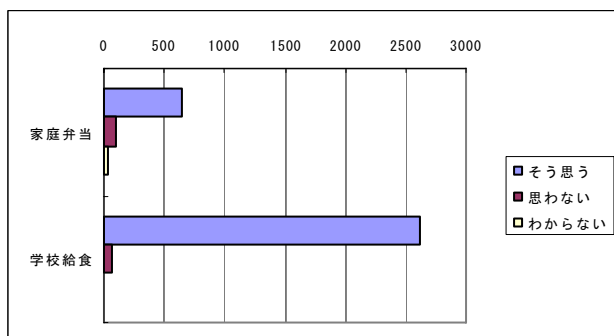
区分	設問 18-d 品質管理が大変		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	169	58	10
学校給食	268	18	6

中学生保護者



区分	設問 18-d 品質管理が大変		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	901	181	33
学校給食	2022	53	26

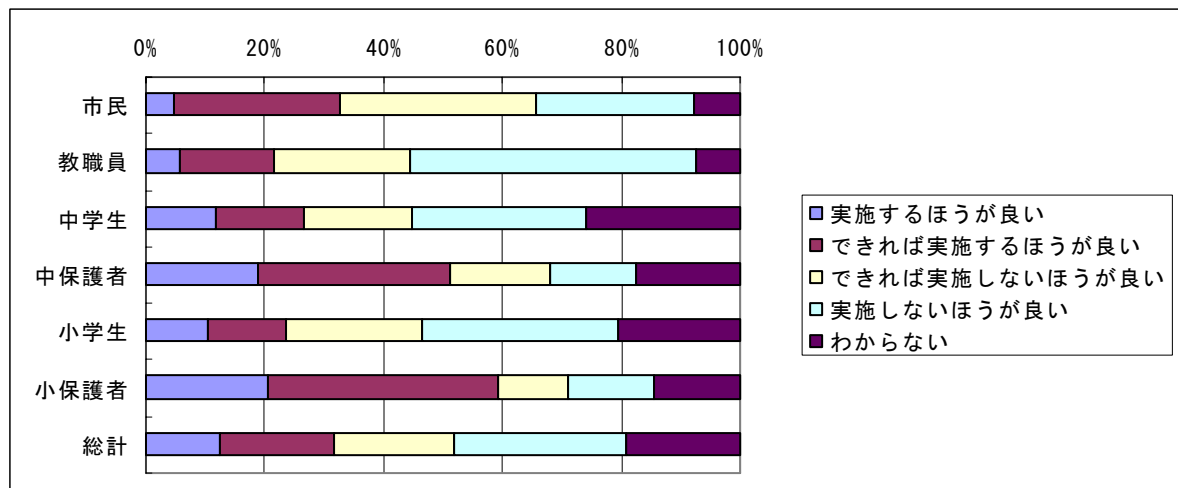
小学生保護者



区分	設問 18-d 品質管理が大変		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	647	107	28
学校給食	2621	59	22

- ・ 家庭弁当を食べさせたいと回答した保護者でも、給食の実施を希望する者が多く、弁当作りへの負担感がうかがわれる。(設問 16→21)

区分		設問 16 で家庭弁当と回答した者の給食実施の希望						総計
		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者	
設問 21	実施するほうが良い	11	43	252	209	310	161	986
中学校の	できれば実施するほうが良い	66	122	319	358	380	300	1545
給食の実	できれば実施しないほうが良い	78	178	393	187	674	92	1602
施につい	実施しないほうが良い	63	372	632	160	977	113	2317
て	わからない	18	56	563	195	599	114	1545



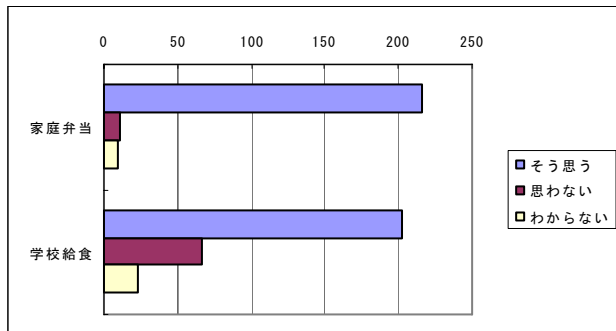
- ・ 中学生に学校給食を食べさせたいと答えた市民・教職員・中学生・保護者も、「内容や量の調整ができること」「アレルギー対応」「家庭のぬくもり」など家庭弁当の意義を感じている者も多い。

(設問 16→17)

※設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。

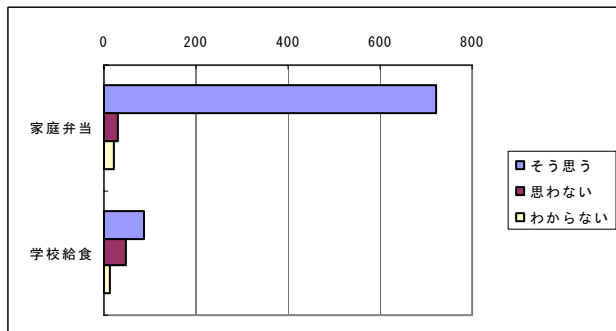
設問 17-a 家庭弁当は、生徒の好みや体調に合わせて、おかずの内容や分量が調整できる。

市民



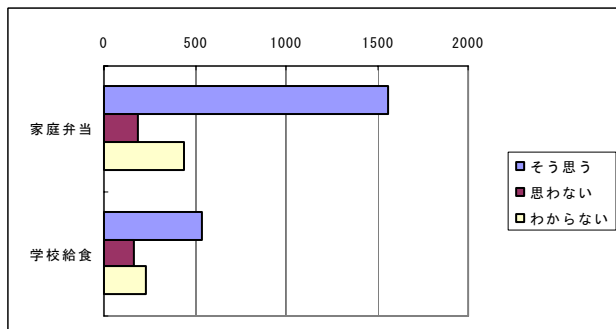
区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	216	11	10
学校給食	203	66	23

教職員



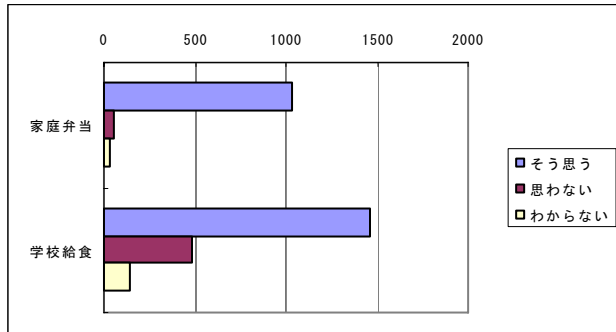
区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	723	29	20
学校給食	86	48	13

中学生



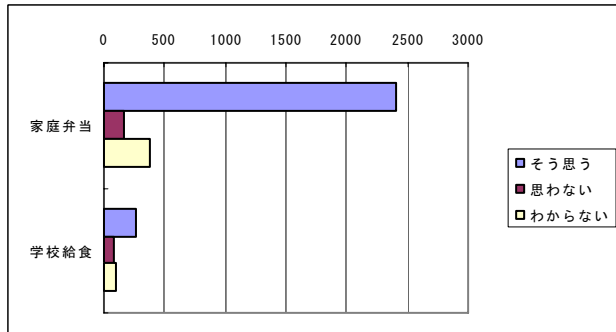
区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1559	187	436
学校給食	535	167	228

中学生保護者



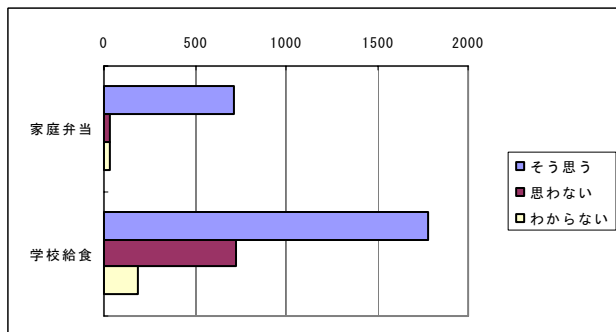
区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1028	52	36
学校給食	1467	489	143

小学生



区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	2404	170	371
学校給食	264	86	93

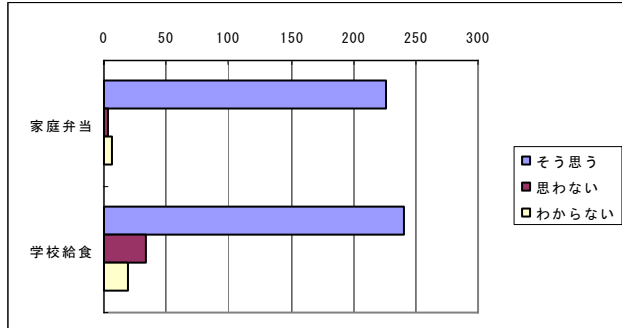
小学生保護者



区分	設問 17-a 内容や量の調整ができる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	717	37	29
学校給食	1785	722	185

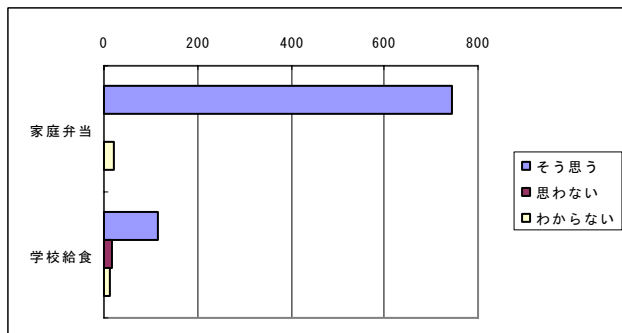
設問 17-b 家庭弁当は、アレルギーへの対応などがきめ細やかにできる。

市民



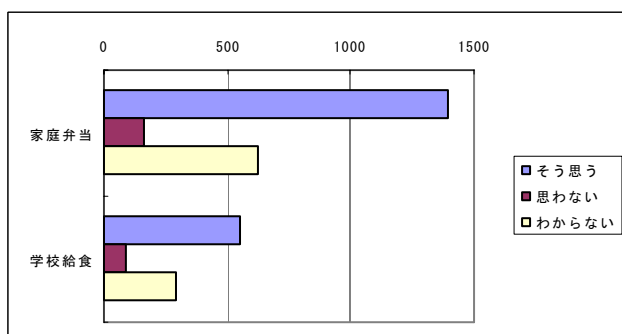
区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	226	4	7
学校給食	240	33	19

教職員



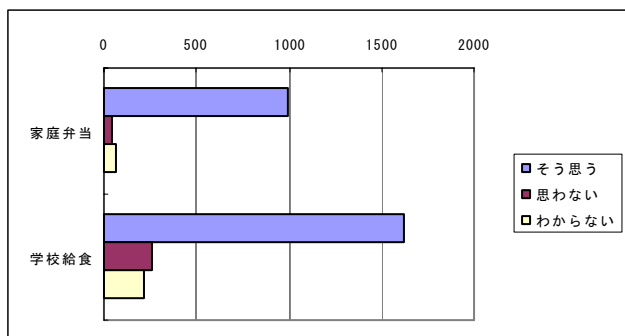
区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	745	6	21
学校給食	115	18	14

中学生



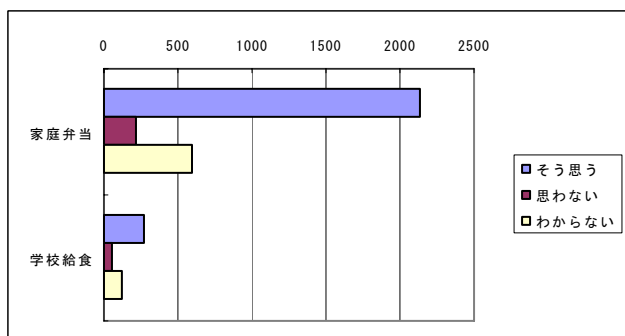
区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1391	160	621
学校給食	548	89	290

中学生保護者



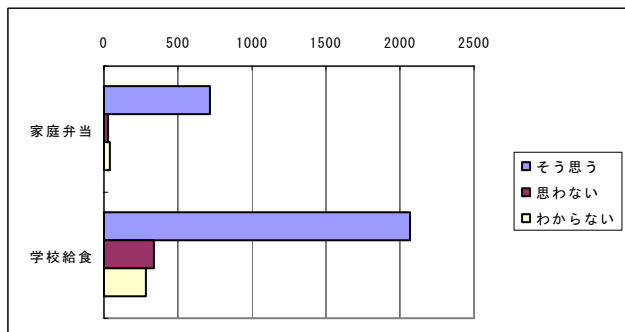
区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	997	46	70
学校給食	1627	256	213

小学生



区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	2137	213	593
学校給食	266	59	118

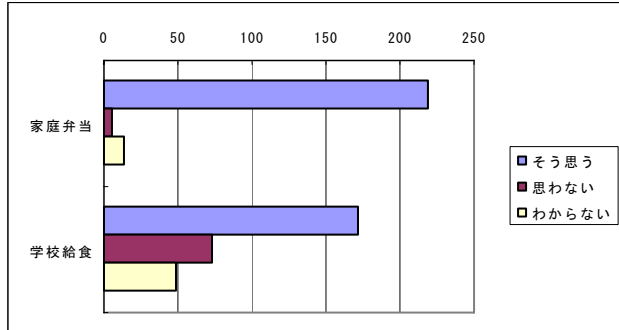
小学生保護者



区分	設問 17-b アレルギー対応		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	710	33	40
学校給食	2064	341	288

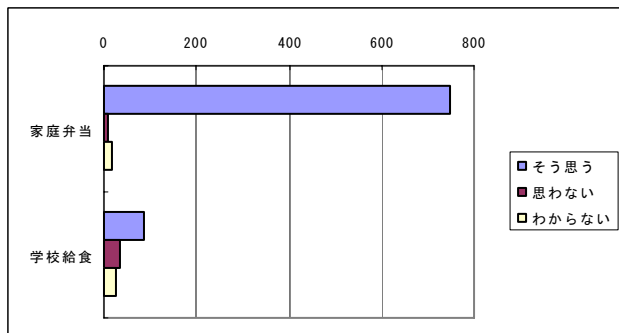
設問 17-c 家庭弁当は、生徒が家庭のぬくもりを感じることができる。

市民



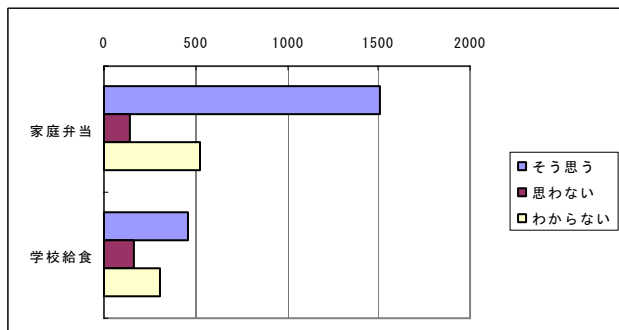
区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	219	5	13
学校給食	171	73	48

教職員



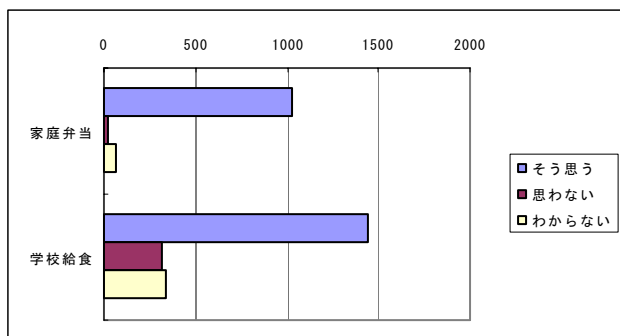
区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	747	7	18
学校給食	85	34	28

中学生



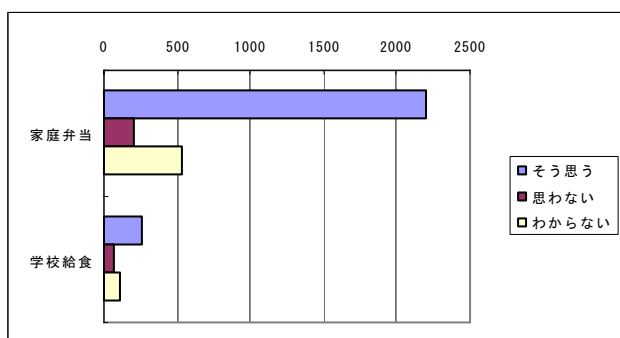
区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1508	145	527
学校給食	461	160	308

中学生保護者



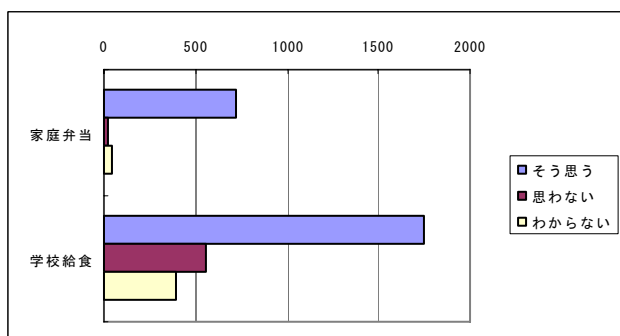
区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1030	24	62
学校給食	1438	317	343

小学生



区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	2196	210	538
学校給食	265	73	104

小学生保護者



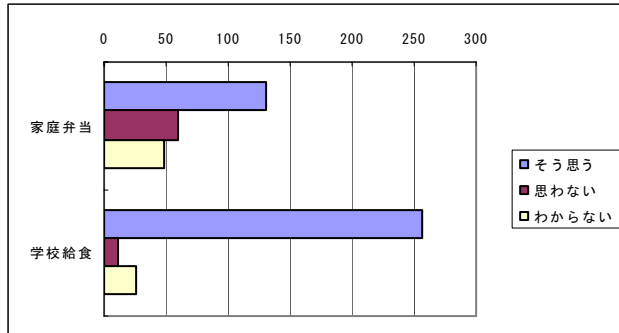
区分	設問 17-c 家庭のぬくもりを感じる		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	722	20	40
学校給食	1753	552	394

- ・ 中学生に家庭弁当を食べさせたいと答えた市民・教職員・中学生・小学生・保護者も、安全面・衛生面・栄養面など給食の意義を感じている者も多い。(設問 16→19 e f)

※設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。

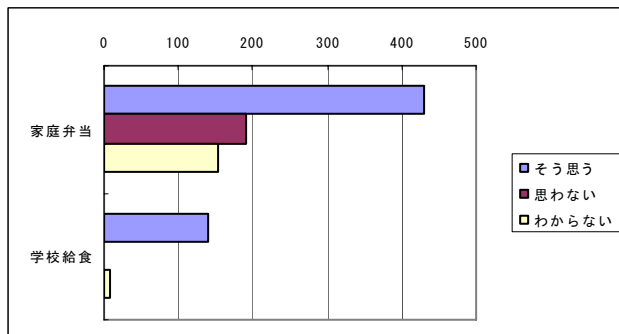
設問 19-e 食材・調理の衛生管理が良いなど、安全・安心な昼食をとることができる。

市民



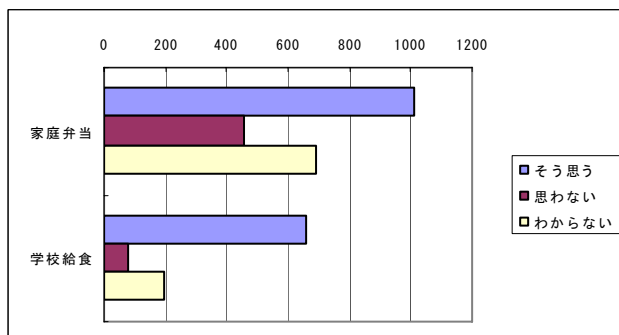
区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	130	59	48
学校給食	256	11	25

教職員



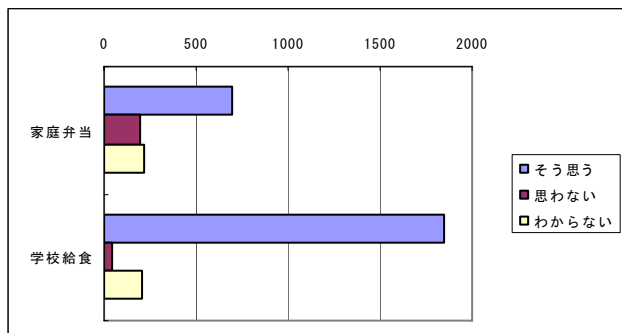
区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	430	190	152
学校給食	139	2	7

中学生



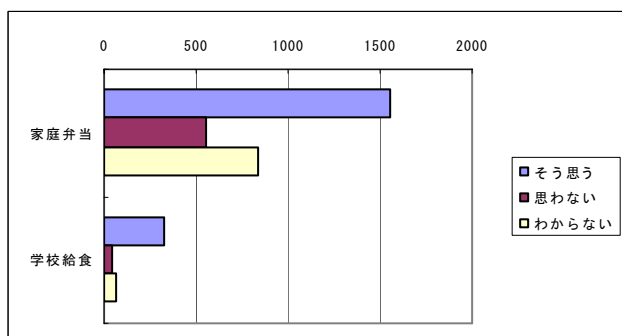
区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1010	455	693
学校給食	659	75	194

中学生保護者



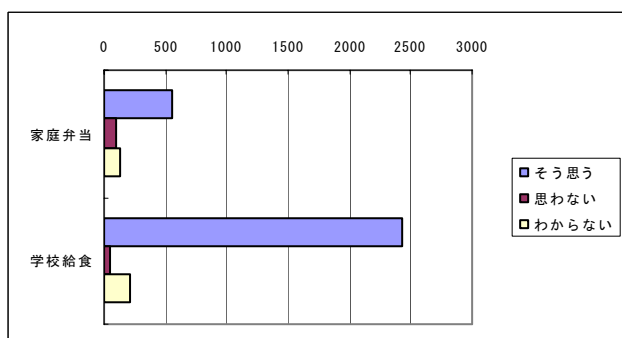
区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	693	199	217
学校給食	1847	47	204

小学生



区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1549	550	842
学校給食	331	42	69

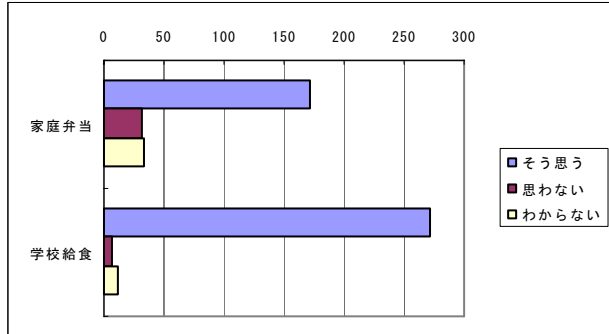
小学生保護者



区分	設問 19-e 衛生的で安全・安心な昼食		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	551	97	132
学校給食	2436	50	215

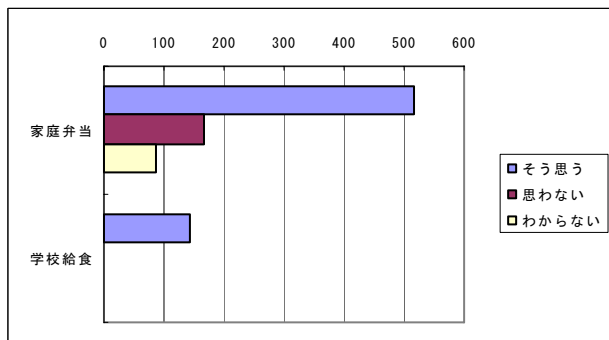
設問 19-f 毎日の献立が変化に富み、あきがこなく、いろいろなものをバランスよく食べることができる。

市民



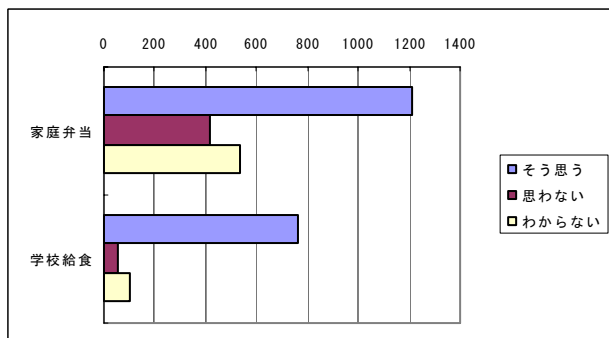
区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	171	32	33
学校給食	272	7	11

教職員



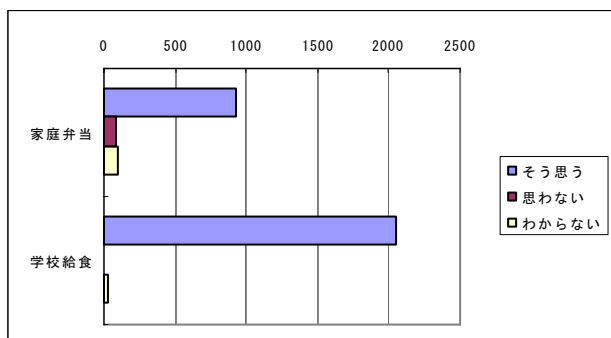
区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	517	168	87
学校給食	143	3	2

中学生



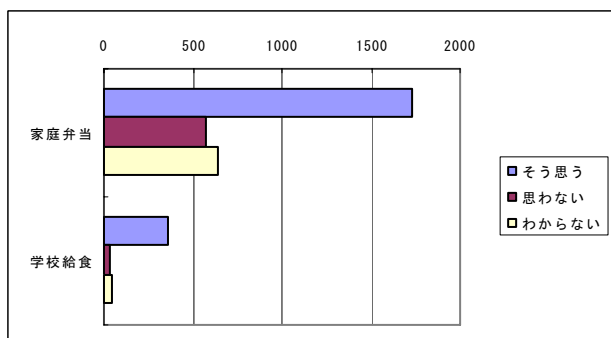
区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1209	416	531
学校給食	762	58	106

中学生保護者



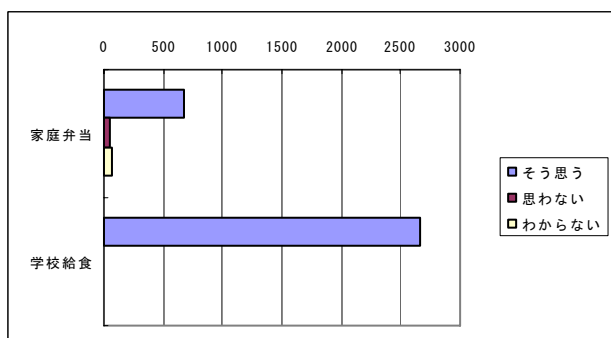
区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	920	90	97
学校給食	2056	15	28

小学生



区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1733	569	639
学校給食	362	31	50

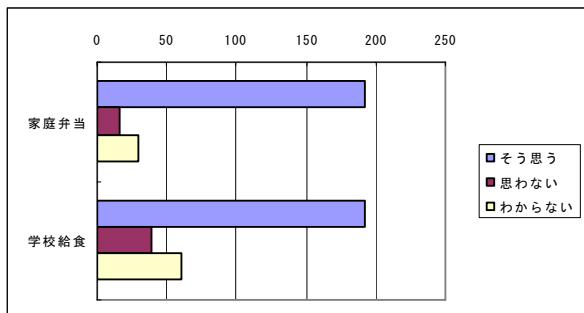
小学生保護者



区分	設問 19-f 豊富な献立、栄養バランス		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	666	52	62
学校給食	2671	7	23

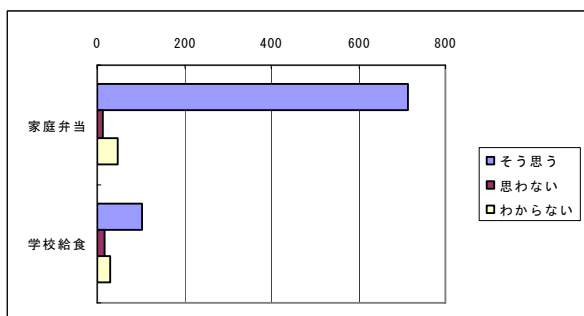
- 給食を食べさせたいと答えた市民・教職員・保護者でも、滞納問題は課題として認識している者が多い。(設問 16→20e) ※設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。

市民



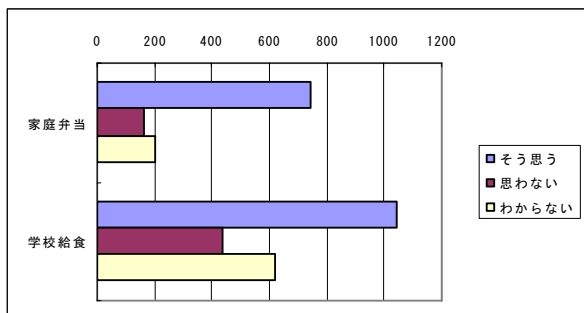
区分	設問 20-e 滞納問題がある		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	192	16	29
学校給食	192	39	61

教職員



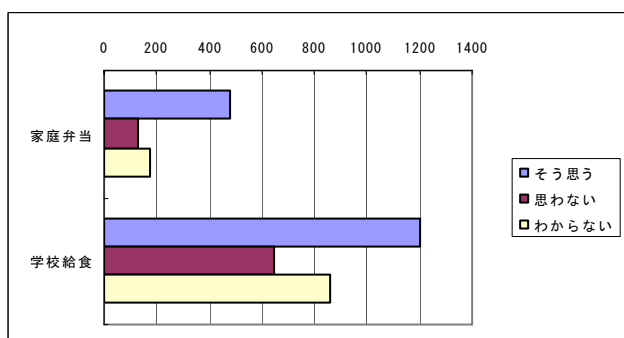
区分	設問 20-e 滞納問題がある		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	713	12	47
学校給食	103	17	28

中学生保護者



区分	設問 20-e 滞納問題がある		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	743	164	200
学校給食	1043	434	620

小学生保護者

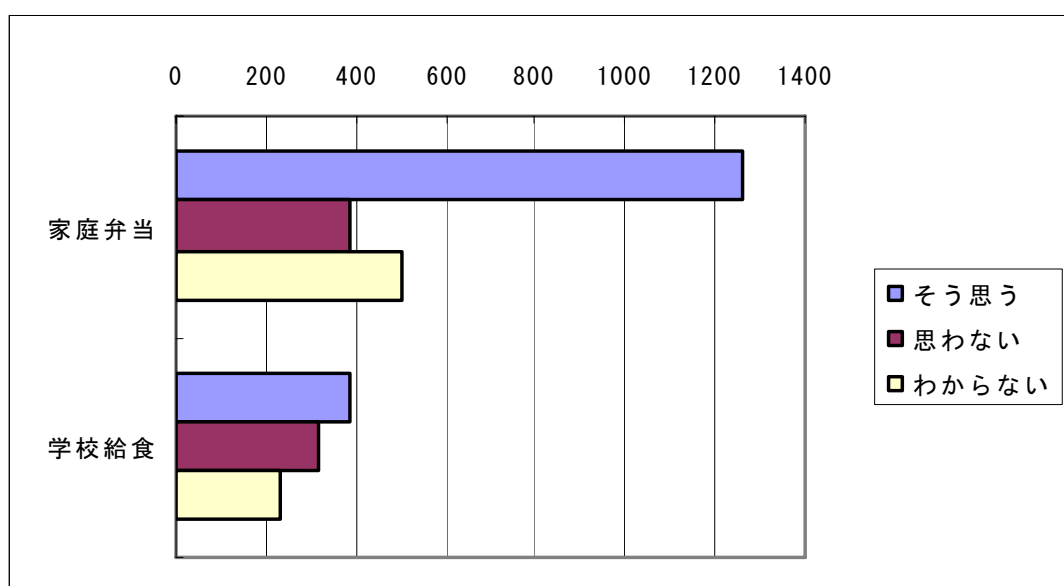


区分	設問 20-e 滞納問題がある		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	479	129	173
学校給食	1200	645	857

- ・ 給食を食べたいと答えた中学生でも、準備などで他の活動時間が減ると答えたものが多い。
(設問 16→20 d)

※設問 16 昼食の希望の回答者の「家庭弁当」「学校給食」と回答した者を集計した。

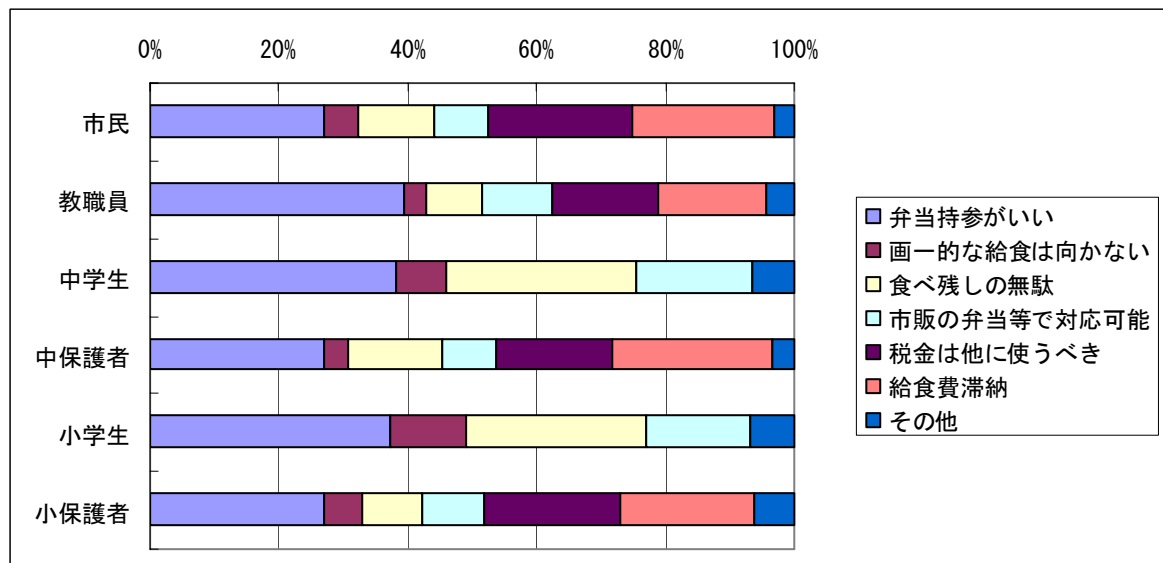
区分	設問 20-d 準備などで他の活動時間が減る		
	そう思う	思わない	わからない
家庭弁当	1262	390	499
学校給食	384	314	229



- ・ 中学生に家庭弁当を食べさせたいと回答した者で、給食実施に反対の理由としては、「家庭弁当がよいかから」という理由が最も多いが、「税金は他に使うべき」「滞納問題」という理由も市民・中学生の保護者・小学生の保護者で40%以上ある。(設問 16→21→23)

※設問 16「中学生の昼食についての希望」の回答が「家庭弁当」であったものの回答

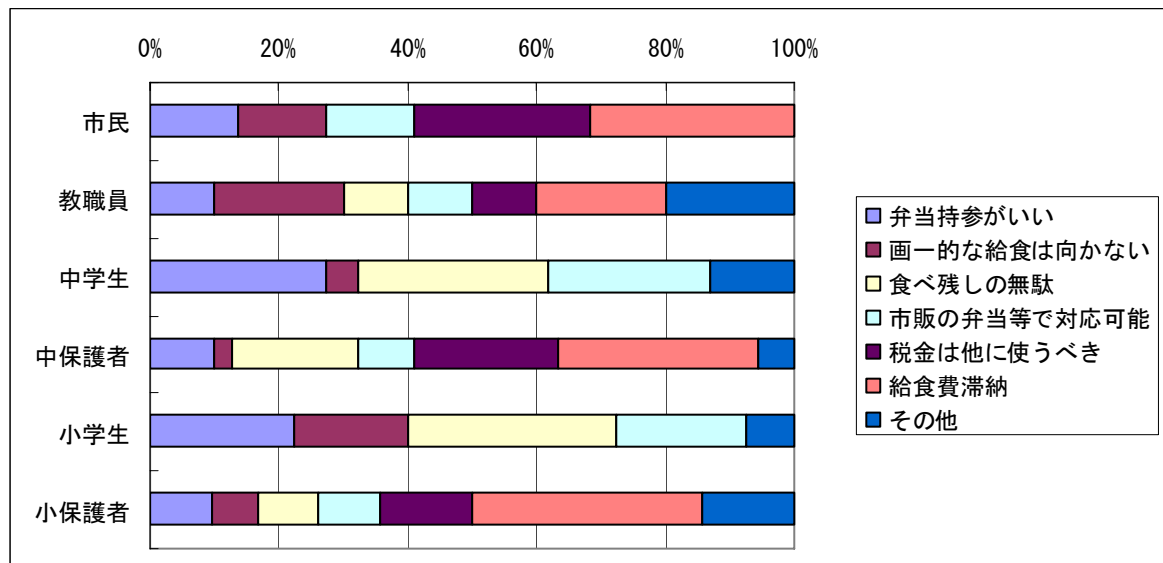
区分		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
設問 23 給食実施に 賛成ではな い理由	弁当持参がいい	73	418	733	178	1178	104
	画一的な給食は向かない	14	39	154	24	365	22
	食べ残しの無駄	32	93	566	96	885	36
	市販の弁当等で対応可能	22	114	344	55	509	37
	税金は他に使うべき	60	175		118		81
	給食費滞納	60	178		163		80
	その他	8	47	127	22	211	24



- ・ 中学生に学校給食を食べさせたいと回答したが、給食実施に反対と回答した者の理由としては、数としては少ないものの、「税金は他に使うべき」「滞納問題」という理由が市民・中学生の保護者・小学生の保護者の50%以上である。(設問 16→21→23)

※設問 16「中学生の昼食についての希望」の回答が「学校給食」であったものの回答

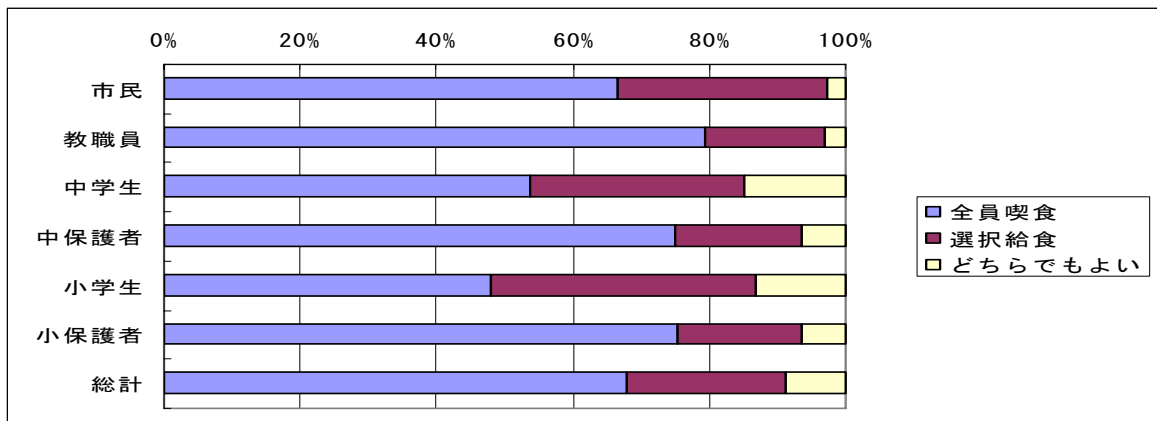
区分		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者
設問 23 給食実施 に賛成で はない理 由	弁当持参がいい	3	1	23	7	9	4
	画一的な給食は向かない	3	2	4	2	7	3
	食べ残しの無駄		1	25	14	13	4
	市販の弁当等に対応可能	3	1	21	6	8	4
	税金は他に使うべき	6	1		16		6
	給食費滞納	7	2		22		15
	その他		2	11	4	3	6



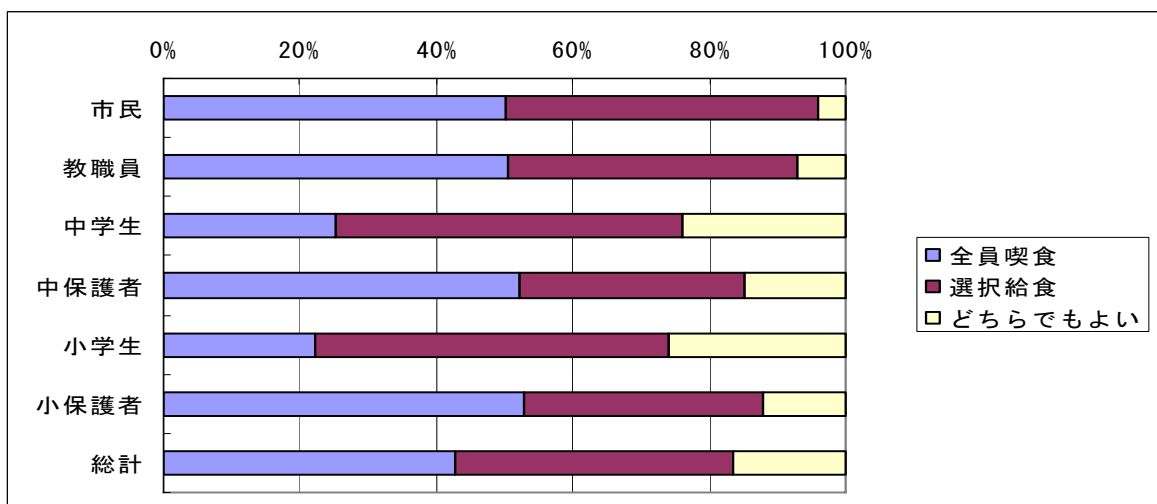
○ 喫食方法

- 給食の実施を希望する者（できれば実施を含む）は、全員喫食を希望する者が多い（設問 21→24）

区分		設問 21 学校給食を「実施するほうが良い」と回答した者						総計
		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者	
設問 24 給食 の実施形態	全員喫食	93	103	526	1127	316	1523	3688
	選択給食	43	23	305	278	256	366	1271
	どちらでもよい	4	4	146	95	88	133	470



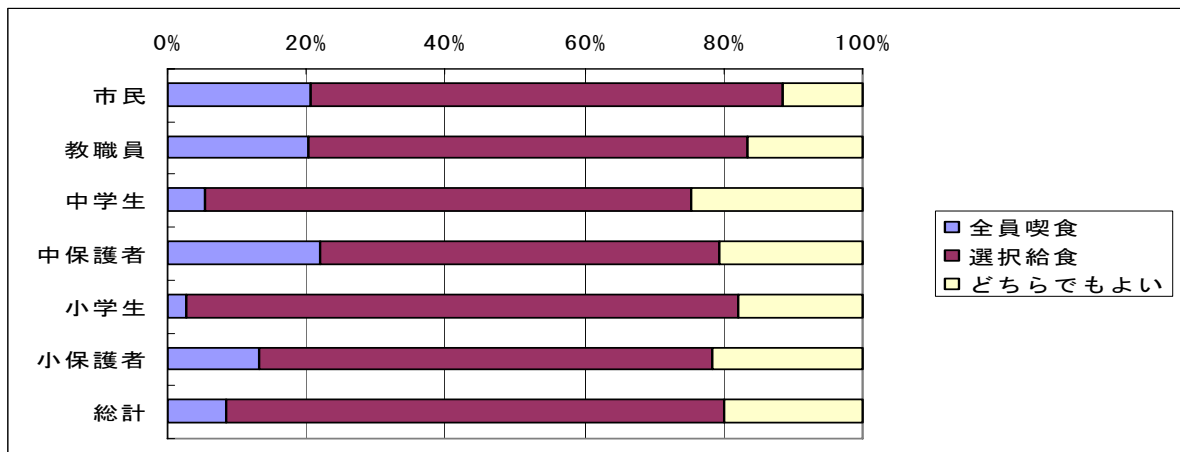
区分		設問 21 学校給食を「できれば実施するほうが良い」と回答した者						総計
		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者	
設問 24 給食 の実施形態	全員喫食	113	92	201	621	139	623	1789
	選択給食	103	77	402	396	321	417	1716
	どちらでもよい	9	13	188	175	162	142	689



・ 給食の実施を希望しない者（できれば実施しないを含む）は、選択制を希望する者が多い

（設問 21→24）

区分		設問 21 学校給食を「できれば実施しないほうが良い」と回答した者						
		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者	総計
設問 24 給食の実施形態	全員喫食	18	37	33	47	22	14	171
	選択給食	59	115	414	123	650	69	1430
	どちらでもよい	10	30	147	44	147	23	401



区分		設問 21 学校給食を「実施しないほうが良い」と回答した者						
		市民	教職員	中学生	中学生 保護者	小学生	小学生 保護者	総計
設問 24 給食の実施形態	全員喫食	17	61	35	37	14	16	180
	選択給食	40	201	730	102	1064	74	2211
	どちらでもよい	11	71	173	24	128	17	424

